



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月10日

上場会社名 株式会社大分銀行 上場取引所 東・福
 コード番号 8392 URL <https://www.oitabank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 後藤 富一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 池田 雄 (TEL) 097-534-1111
 四半期報告書提出予定日 2020年2月10日 配当支払開始予定日 —
 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	41,207	△14.3	5,862	△35.6	3,904	△43.3
2019年3月期第3四半期	48,108	7.2	9,099	△10.8	6,889	△7.1

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 8,813百万円 (—%) 2019年3月期第3四半期 △345百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	248.08	215.51
2019年3月期第3四半期	437.93	378.29

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	3,394,403	209,533	6.2
2019年3月期	3,327,849	201,937	6.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 209,238百万円 2019年3月期 201,645百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2020年3月期	—	40.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,500	△11.7	7,100	△8.8	4,700	△18.4	298.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期3Q	16,243,634株	2019年3月期	16,243,634株
2020年3月期3Q	502,923株	2019年3月期	513,245株
2020年3月期3Q	15,737,670株	2019年3月期3Q	15,731,384株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5
※2020年3月期 第3四半期決算 説明資料	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経常収益は、有価証券利息配当金の減少による資金運用収益の減少及び貸倒引当金戻入益や株式等売却益の減少によるその他経常収益の減少により、前第3四半期連結累計期間対比69億1百万円減少し、412億7百万円となりました。

経常費用は、国債等債券売却損の減少によるその他業務費用の減少により、前第3四半期連結累計期間対比36億63百万円減少し、353億44百万円となりました。

この結果、経常利益は、前第3四半期連結累計期間対比32億37百万円減少し、58億62百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前第3四半期連結累計期間対比29億85百万円減少し、39億4百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の預金及び譲渡性預金の合計残高は、公金預金及び金融機関預金が減少したものの、個人預金及び法人預金の増加により、前連結会計年度末対比522億円増加し、3兆294億円となりました。

貸出金残高は、個人ローン及び県内の事業性貸出が増加したものの、公共向け貸出及び県外の事業性貸出の減少により、前連結会計年度末対比147億円減少し、1兆8,250億円となりました。

有価証券残高は、地方債が減少したものの、国債、株式及び投資信託等の増加により、前連結会計年度末対比508億円増加し、1兆1,704億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年11月11日公表の数値から変更はありません。

なお、業績予想については、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
現金預け金	235,430	277,071
コールローン及び買入手形	1,442	1,314
買入金銭債権	6,047	3,561
商品有価証券	—	10
金銭の信託	17,874	18,003
有価証券	1,119,566	1,170,430
貸出金	1,839,806	1,825,061
外国為替	3,928	3,782
リース債権及びリース投資資産	15,806	16,040
その他資産	57,029	48,394
有形固定資産	32,034	31,634
無形固定資産	1,341	1,260
退職給付に係る資産	10,946	10,922
繰延税金資産	972	970
支払承諾見返	10,790	12,072
貸倒引当金	△25,168	△26,126
資産の部合計	3,327,849	3,394,403
負債の部		
預金	2,861,132	2,844,503
譲渡性預金	116,038	184,946
コールマネー及び売渡手形	3,329	—
売現先勘定	10,337	19,920
債券貸借取引受入担保金	4,824	10,020
借入金	67,409	72,802
外国為替	45	12
新株予約権付社債	11,099	—
その他負債	22,196	20,940
賞与引当金	1,024	285
退職給付に係る負債	7,655	7,389
役員退職慰労引当金	36	21
睡眠預金払戻損失引当金	1,562	1,556
繰延税金負債	3,837	5,815
再評価に係る繰延税金負債	4,590	4,584
支払承諾	10,790	12,072
負債の部合計	3,125,912	3,184,870
純資産の部		
資本金	19,598	19,598
資本剰余金	13,788	13,778
利益剰余金	136,604	139,263
自己株式	△2,327	△2,279
株主資本合計	167,663	170,361
その他有価証券評価差額金	25,954	30,375
繰延ヘッジ損益	△530	△145
土地再評価差額金	8,926	8,912
退職給付に係る調整累計額	△369	△264
その他の包括利益累計額合計	33,981	38,877
新株予約権	234	237
非支配株主持分	57	57
純資産の部合計	201,937	209,533
負債及び純資産の部合計	3,327,849	3,394,403

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
経常収益	48,108	41,207
資金運用収益	28,978	26,817
(うち貸出金利息)	16,962	16,937
(うち有価証券利息配当金)	11,870	9,741
役務取引等収益	6,770	6,528
その他業務収益	7,193	6,824
その他経常収益	5,166	1,036
経常費用	39,008	35,344
資金調達費用	959	730
(うち預金利息)	291	278
役務取引等費用	1,320	1,702
その他業務費用	13,474	8,823
営業経費	21,844	21,881
その他経常費用	1,409	2,207
経常利益	9,099	5,862
特別利益	6	1
固定資産処分益	6	1
特別損失	584	78
固定資産処分損	16	49
減損損失	567	23
その他の特別損失	—	6
税金等調整前四半期純利益	8,521	5,784
法人税、住民税及び事業税	672	1,960
法人税等調整額	957	△79
法人税等合計	1,630	1,881
四半期純利益	6,891	3,903
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	2	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,889	3,904

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
四半期純利益	6,891	3,903
その他の包括利益	△7,237	4,909
その他有価証券評価差額金	△7,610	4,420
繰延ヘッジ損益	123	384
退職給付に係る調整額	249	104
四半期包括利益	△345	8,813
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△346	8,814
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の処理

連結子会社の税金費用は、当第3四半期会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

2020年3月期 第3四半期決算 説明資料

1. 損益状況 (単体)

(単位: 百万円)

	項番	2020年3月期 第3四半期		2019年3月期 第3四半期	2020年3月期 通期	
		(A)	前年同期比 (A)-(B)	(B)	業績予想	進捗率
経常収益	①	33,446	△ 6,984	40,430	44,300	75.5%
コア業務粗利益	②	26,923	△ 2,454	29,377		
資金利益	③	25,386	△ 2,340	27,726		
役務取引等利益	④	4,230	△ 188	4,418		
その他業務利益(除く5勘定戻)	⑤	△ 2,693	75	△ 2,768		
経費(除く臨時費用処理分)(△)	⑥	20,636	227	20,409		
人件費(△)		10,789	184	10,605		
物件費(△)		8,514	△ 40	8,554		
税金(△)		1,332	82	1,250		
コア業務純益	⑦	6,286	△ 2,681	8,967	7,100	88.5%
除く投資信託解約損益		5,272	△ 1,151	6,423		
与信費用(△)	⑧	752	3,027	△ 2,275		
有価証券関係損益	⑨	△ 362	2,625	△ 2,987		
国債等債券損益(5勘定戻)	⑩	△ 145	4,230	△ 4,375		
株式等損益(3勘定戻)	⑪	△ 216	△ 1,604	1,388		
その他臨時損益		△ 103	35	△ 138		
経常利益	⑫	5,065	△ 3,049	8,114	6,100	83.0%
特別損益	⑬	△ 69	509	△ 578		
税引前四半期純利益	⑭	4,995	△ 2,541	7,536		
法人税等合計(△)	⑮	1,605	319	1,286		
四半期純利益	⑯	3,390	△ 2,859	6,249	4,000	84.8%

【主な増減要因等】

1. 経常収益① (前年同期比 △6,984百万円)

経常収益は、貸倒引当金戻入益、有価証券利息配当金及び株式等売却益が減少したことから、前年同期比69億84百万円減少し、334億46百万円となりました。

2. コア業務粗利益② (前年同期比 △2,454百万円)

コア業務粗利益は、その他業務利益(除く5勘定戻)が増加したものの、資金利益及び役務取引等利益が減少したことから、前年同期比24億54百万円減少し、269億23百万円となりました。

3. コア業務純益⑦ (前年同期比 △2,681百万円)

コア業務純益は、コア業務粗利益の減少及び経費の増加により前年同期比26億81百万円減少し、62億86百万円となりました。

4. 経常利益⑫ (前年同期比 △3,049百万円)

経常利益は、有価証券関係損益が増加したものの、コア業務純益の減少及び与信費用の増加により前年同期比30億49百万円減少し、50億65百万円となりました。

5. 四半期純利益⑯ (前年同期比 △2,859百万円)

四半期純利益は、経常利益の減少等により前年同期比28億59百万円減少し、33億90百万円となりました。

2. 貸出金（単体）

（単位：億円）

	2019年12月末			2019年9月末	2018年12月末
	2019年9月末比	2018年12月末比			
貸出金	18,313	107	274	18,206	18,039
うち中小企業等貸出残高	12,847	151	375	12,696	12,472
中小企業等貸出比率	70.1%	0.4%	1.0%	69.7%	69.1%
うち個人ローン	5,577	40	211	5,537	5,366
うち大分県内	14,023	152	187	13,871	13,836

・貸出金は、地域密着化戦略の実践による中小企業等への貸出及び個人ローンの推進により、1兆8,313億円（2019年9月末比+107億円、2018年12月末比+274億円）となりました。

3. 預金等（譲渡性預金含む）（単体）

（単位：億円）

	2019年12月末			2019年9月末	2018年12月末
	2019年9月末比	2018年12月末比			
預金等	30,389	610	731	29,779	29,658
うち個人	20,420	618	681	19,802	19,739
うち法人	8,016	301	271	7,715	7,745

・預金等は、個人預金及び法人預金が増加したことから、3兆389億円（2019年9月末比+610億円、2018年12月末比+731億円）となりました。

4. 有価証券（単体）

(1) 有価証券末残

（単位：億円）

	2019年12月末			2019年9月末	2018年12月末
	2019年9月末比	2018年12月末比			
有価証券	11,745	21	320	11,724	11,425
国債	1,355	51	△ 62	1,304	1,417
地方債	2,343	△ 52	△ 33	2,395	2,376
社債	3,233	△ 105	96	3,338	3,137
株式	743	42	106	701	637
その他	4,071	85	213	3,986	3,858
外国証券	2,021	28	△ 7	1,993	2,028
投資信託等	2,050	57	220	1,993	1,830

(2) 有価証券の評価損益

（単位：億円）

	2019年12月末			2019年9月末			増減 評価損益 (A)-(B)
	評価損益 (A)	評価益	評価損	評価損益 (B)	評価益	評価損	
その他有価証券	430	449	18	438	457	18	△ 8
株式	236	242	5	197	207	10	39
債券	58	66	7	89	91	2	△ 31
その他	135	140	5	152	158	5	△ 17
外国証券	41	42	0	50	51	1	△ 9
投資信託等	93	98	4	102	106	4	△ 9

・その他有価証券の評価損益は、債券及びその他の証券の評価益が減少したことから、430億円となりました。

5. 与信費用（単体）

(単位：百万円)

	2019年12月期		2019年9月期	2018年12月期
	2019年9月期比	2018年12月期比		
与信費用	752	674	3,027	△ 2,275
一般貸倒引当金繰入額	△ 226	1	△ 226	—
不良債権処理額	979	674	927	52
貸出金償却	—	—	—	—
個別貸倒引当金繰入額	1,028	673	1,028	—
延滞債権等売却損	—	—	—	—
その他	△ 49	0	△ 101	52
貸倒引当金戻入益	—	—	△ 2,327	2,327
償却債権取立益	—	—	0	0

(注) 与信費用＝一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額－貸倒引当金戻入益－償却債権取立益

6. 金融再生法開示債権（単体）

(単位：億円)

	2019年12月末		2019年9月末	2018年12月末
	2019年9月末比	2018年12月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	42	△ 1	43	39
危険債権	422	10	412	421
要管理債権	8	0	8	8
計	472	9	463	468

総与信額	18,558	102	279	18,456	18,279
総与信に占める開示額の割合 (不良債権比率)	2.54%	0.04%	△0.01%	2.50%	2.55%

(参考)金融再生法開示債権（連結）

(単位：億円)

	2019年12月末		2019年9月末	2018年12月末
	2019年9月末比	2018年12月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	49	△ 1	50	46
危険債権	435	11	424	435
要管理債権	8	0	8	8
計	492	9	483	489

総与信額	18,826	108	288	18,718	18,538
総与信に占める開示額の割合 (不良債権比率)	2.61%	0.04%	△0.02%	2.57%	2.63%

7. 自己資本比率（国内基準）

	2019年12月末(速報値)		2019年9月末	2018年12月末
	2019年9月末比	2018年12月末比		
連結自己資本比率	10.63%	0.00%	10.63%	10.89%

	2019年12月末(速報値)		2019年9月末	2018年12月末
	2019年9月末比	2018年12月末比		
単体自己資本比率	9.91%	△0.02%	9.93%	10.19%

以上